
平成24年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成24年3月9日

質問者（質問順）

- 1 藤代哲夫委員（自民党）
- 2 山下正人委員（自民党）
- 3 大山しょうじ委員（民主党）
- 4 行田朝仁委員（公明党）
- 5 足立ひでき委員（みんな）

経 済 局

局 別 審 査

1 藤代哲夫委員（自民党）

1 京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区について

- (1) 特区指定を受けての副市長の所感を伺いたい。
- (2) 本市単独ではなく、共同申請した理由について伺いたい。
- (3) 23年度はどういった事業を国に申請したのか。
- (4) 24年度の国への申請等のスケジュールについて伺いたい。
- (5) 特区ではどのようなことを目指しているのか。

2 ソーシャルビジネス支援事業について

- (1) ソーシャルビジネス支援に取り組む意義について伺いたい。
- (2) ソーシャルビジネスを支援する上での課題と24年度の具体的取り組みについて伺いたい。
- (3) 社会的認知度の向上に向けてどのような取り組みを行っていくのか。
- (4) 市内の知恵を結集して、ソーシャルビジネスを横浜市として力強く支援する体制を作る必要があると考えるが、見解を伺いたい。

3 中小企業融資事業について

- (1) 24年度の中小企業金融対策の基本的な考え方について伺いたい。
- (2) 新たに創設した「経済対策特別資金」の特徴について伺いたい。
- (要望) 中小企業が安心して事業を行えるよう、企業の資金ニーズに的確に捉えた金融資金のさらなる充実を要望する。

4 消費生活総合センターについて

- (1) 最近の消費生活総合センターにおける相談の状況について伺いたい。
- (2) 金融商品被害などに対応するために行っている取り組みについて伺いたい。
- (3) 警察などの関係機関との連携について伺いたい。

(4) 消費生活総合センターを周知するために行う取り組みについて伺いたい。

5 横浜マイスター事業について

(1) 横浜市はマイスター活動をどのように支援をしてきたのか。

(2) マイスター活動をより一層支えてほしいが、見解を伺いたい。

(3) マイスターの方たちの視点や考え方などを選考の過程に取り入れることも検討すべきであると考えているが、見解を伺いたい。

(4) 今後マイスター事業をどのように進めていくのか。

(要望) マイスターの課題に取り組み、事業を進めてもらいたい。

2 山下正人委員（自民党）

1 中小企業支援コーディネート事業・現場訪問支援事業について

- (1) 一回の訪問に謝金2万円とのことだが、一日に2回訪問をすると、謝金は4万円払われるのか。
- (2) 現場訪問事業を計画した目的をどのように考えているのか。
- (3) 訪問する職員の人数など、こういった体制で訪問事業を行うのか。

2 中小企業新技術・新製品開発促進事業（SBIR）について

- (1) 事業名を変更したのはどういった理由なのか。
- (2) 旧SBIRの事業は、中小企業新技術・新製品開発促進事業に引き継がれるのか。
- (3) 国のSBIRと横浜版SBIRとの違いは何か。
- (4) SBIR事業が導入されたのはいつからか。また、現在のものづくり支援課長は導入されてから何代目か。
- (5) SBIRのような長い期間にわたる事業は後任者への引継が大切だと思うが、どのように引継を行っているのか。
- (6) 行政課題解決型SBIRの実績はどのようにになっているのか。
- (7) 23年の予算特別委員会以降、事業者の努力を無駄にしない取り組みは何かあったのか、副市長に伺いたい。
- (8) SBIRに取り組んできた事業組合が撤退し、解散したことについて、所感を伺いたい。
- (9) 中小企業振興基本条例の第4条第1項の理念をどのように考えているのか。
- (10) 中小企業の支援をどのような思いで行っていくのか。

3 大 山 しょうじ 委員 (民主党)

1 中小製造業設備投資等助成制度について

- (1) 対象となる企業数及びどの程度の応募を見込んでいるのか。
- (2) 選定方法について、どのように改善していくのか。
- (3) どのような相談・受け付け体制を考えているのか。
- (4) 市内発注優先の取り組みについては、どのように考えているのか。
- (5) 制度上、その他にどのような工夫していくのか。
- (6) 広報関係についてはどのように取り組むのか。

2 中小製造業の現場への訪問について

- (1) 経済局におけるこれまでの企業の現場への訪問事例と件数について伺いたい。
- (2) 訪問先企業をどのように選定するのか。
- (3) 本事業により市内の情報共有や今後の施策への反映を具体的にどのように行うのか。
- (4) コーディネート事業の24年度の拡充内容について伺いたい。

3 商店街振興について

(1) 商店街の活性化について

ア 商店街実態調査の概要について伺いたい。

イ 前回の商店街実態調査で把握した課題から、取り組み解決した事例について伺いたい。

ウ 市内の空き店舗を活用した事業の実績について伺いたい。

エ 前回調査結果による商店街の空き店舗状況はどうなっているのか。

オ 24年度、新たに調査をするにあたっての課題や認識、重点とすることは何か。

カ 今後の空き店舗の解消に向けどのように取り組んでいくのか。

(2) 省エネ型ランプ交換事業補助金について

- ア 省エネ型ランプ交換事業補助金の目的と内容について伺いたい。
- イ 街路灯を省エネ型ランプに交換することにより、どの程度節電できるのか。
- ウ 街路灯を省エネ型ランプに交換することにより、電気代をどの程度軽減できるのか。

4 横浜市信用保証協会について

- (1) 横浜市内企業の倒産件数の過去3か年推移について伺いたい。
- (2) 信用保証協会の代位弁済の件数、金額、代位弁済率の過去3か年推移について伺いたい。
- (3) 代位弁済率の他都市の信用保証協会との比較はどうか。
- (4) 回収額の過去3か年の推移について伺いたい。
- (5) 保証承諾の件数、金額の過去3か年推移について伺いたい。
- (6) 現在の厳しい経済環境の中で信用保証協会の保証承諾に対する取り組み姿勢をどう考えるのか。

5 中央職業訓練校について

- (1) 横浜市中央職業訓練校における訓練の実施内容について伺いたい。
- (2) 24年度はどのように訓練の拡充を図っていくのか。
- (3) 職業訓練校における就職率の目標と達成状況について伺いたい。
- (4) 職業訓練委託先が就職に果たしている役割及び成果について伺いたい。
- (5) 職業訓練校では、訓練修了生に対して、どのような支援を行っているのか。
- (6) 訓練を終了し就職したもののうち生活保護受給者の占める割合と評価について伺いたい。
- (7) 今後、職業訓練校において、生活保護受給者の支援の強化に向けて、どのように取り組んでいくのか。

6 デザイン産学連携プログラム

- (1) デザイン産学連携プログラムを始めた目的は何か。
- (2) これまでの実績について伺いたい。

(3) 24年度の応募状況について伺いたい。

(4) 今後の取り組みについて伺いたい。

4 行 田 朝 仁 委 員 (公 明 党)

1 経 済 施 策 について

- (1) 基礎自治体としての経済施策の考え方について伺いたい。
- (2) 経済施策は、効果がわかりやすい数値目標を策定し、評価すべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 中 小 企 業 支 援 セ ン タ ー 事 業 について

- (1) I D E C の 窓 口 相 談 内 容 の 傾 向 について伺いたい。
- (2) 窓口相談の内容から、市内中小企業者の現状のどう認識しているのか。
- (3) 今後の窓口相談事業に臨む姿勢について伺いたい。
- (要望) I D E C が 中 小 企 業 の 拠 り 所 と し て 真 に 機 能 し、 経 営 者 の 目 線 で 具 体 的 な 結 果 を も っ て 応 え る こ と が で き る よ う 要 望 す る。

3 ア ジ ア 経 済 交 流 事 業 について

- (1) I D E C で は、 中 国 展 開 に 関 す る 相 談 に 対 し て、 ど の よ う に 対 応 し て い る の か。
- (2) 上海事務所における23年度の市内企業からの相談件数やその対応状況、現状の課題認識について伺いたい。
- (3) 従来の対応の課題を踏まえた上海事務所における今後の取り組みについて伺いたい。
- (要望) 上海事務所やI D E C が、具体的な数値目標をもって進出する市内中小企業を自ら回り、現地での商習慣の違いや法令などで大変苦勞されている企業の相談に乗り、全力で支援するよう強く要望する。

4 中 小 企 業 の 要 望 と 現 場 訪 問

- (1) 訪問すべき先は今後の成長が期待できる企業だけではないと思うが、どう考えるのか。

- (2) 中小製造業の声をどのように傾聴してきたのか。
- (3) 中小製造業から受けた要望の内容について確認したい。
- (4) 現場訪問支援事業では、どのように現場の声を聞き支援につなげるのか。
- (5) 大手企業OBとのことだが、コーディネーターに登用する人材について伺いたい。

5 中小製造業におけるBCP策定の取組について

- (1) 中小製造業に対するBCP普及への取り組み状況について伺いたい。
- (2) 中小製造業でのBCPの策定状況について伺いたい。
- (3) 把握した中小製造業におけるBCPの策定状況の認識について伺いたい。
- (4) 防災のマニュアルのようなものが取り組みやすいと思うが、考えを伺いたい。
(要望) 企業に必要なのはBCP策定なのか、まずは防災マニュアルなのか、状況をよく見極めながら、相手に合った工夫をして支援をするよう要望する。

6 中小製造業設備投資等助成などの補助事業について

- (1) 設備投資等助成などの補助事業における公平性の担保をどうするのか。

7 創業・発展支援事業

- (1) 来年度予算案で、創業・発展支援について、新たに工夫した点を伺いたい。
- (2) 大学生等若年層に向けた、起業・創業支援メニューの周知について伺いたい。

8 女性起業家支援事業について

- (1) 女性起業家が抱える現状の課題認識について伺いたい。
- (2) 課題解決に向けた新たな取り組みについて伺いたい。
(要望) いつでも相談できる体制を整えるよう要望する。

9 高齢者の就業について

- (1) 横浜シルバー人材センターの会員は、どのような意識で会員登録をしているのか伺いたい。

- (2) 積極的に働く意思を持つ高齢者が多い現状について、どのような認識を持っているのか。
- (3) 高齢者の就業について、今後どのように取り組んでいくのか。
(要望) 関係部局と十分連携を図り、仕組みを構築できるよう要望する。

10 ソーシャルビジネス支援事業費について

- (1) ソーシャルビジネスの活性化に向けて、他局との連携をどのように進めてきたのか、また、今後どのように進めていくのか。
- (2) 社会的課題の解決に向けて、市全体として積極的にソーシャルビジネスの活性化に取り組んでいくべきと考えるが、副市長の決意について伺いたい。

5 足立ひでき 委員（みんな）

1 中小企業等ネットワーク調査について

（1）中小企業等ネットワーク調査の狙いについて伺いたい。

2 市民に身近な商店街の活性化について

（1）商店街課題解決プラン支援事業について

ア 商店街課題解決プラン支援事業の具体的な支援内容について伺いたい。

イ 23年度選定されたプランはどのような内容なのか。

ウ 2年間の支援が終わった後、どのように継続させるのか。

エ 24年度の支援対象の選定はどのように進めるのか。

（2）販売促進支援事業について

ア 「ガチコロ！」とは、どのような取り組みだったのか、その狙いは何か。

イ 実施してどのような効果があったのか。

ウ 参加した店舗の反応はどうだったのか。

エ 24年度はどのように実施していくのか。

3 若者の就労支援について

（1）若者の就労に向け、どのような支援を行っているのか。

（2）横浜型若者就労支援事業の内容について伺いたい。

（3）横浜型若者就労支援事業はどのような方々が受講しているのか。

（4）横浜型若者就労支援事業のこれまでの実績とその評価について伺いたい。

（5）24年度の取り組み内容について伺いたい。

4 地域・社会に貢献する企業の活性化について

（1）ソーシャルビジネス支援事業について

ア ソーシャルビジネスが商店街の空き店舗を活用して展開している事例について伺いたい。

イ ソーシャルビジネス支援に商店街の空き店舗を積極的に活用していくべき
と考えるが、見解を伺いたい。

(2) 横浜型地域貢献企業支援事業について

ア 横浜型地域貢献企業支援事業の狙いについて伺いたい。

イ これまで横浜型地域貢献認定企業として認定された企業数はどのくらいあ
るのか伺いたい。

ウ 地域貢献企業のさらなる活性化に取り組む決意について伺いたい。